

MATSUNAGA HEADLINE NEWS

2019
Sep

Vol. 38



藤倉コンポジット株式会社様

藤倉コンポジット株式会社 独身寮新築工事



管理本部 人事総務部長
高原 和之 様



松永建設 AB ドミトリシリーズ (独身寮 外観・内観)
藤倉コンポジット 独身寮は高級賃貸住宅の
建設・運営ノウハウを活かした松永建設独自の
AB ドミトリシリーズの設計・施工住宅になります。

「独身寮」を作った第一の理由に社員同士の絆を深めて欲しいという思いがあった。これまでは借り上げ住宅の形式をとり、新入社員は別々に住んでいた。入社後3カ月は工場実習で同期同士、顔を合わせる時間が多い。だが配属が決まると帰宅時間が変わり、交流を深める機会が失われてしまう。私が現場の工場勤務していた時には一人で仕事の悩みを抱え込んでしまう社員もあり、慰めに赴くケースもあった。

2017年の正月の年始挨拶の席で、松永建設に寮新設の依頼をした。弊社との付き合いは古い。松永建設は地域に根差しており、工場のメンテナンスなど定期的なやり取りもある。長年の信頼があったからこそ、何の不安もなく、自然と提案が口に出たのだろう。寮を建てた場所は、弊社でちょうど活用できていなかった土地でもあったし、結果的に借り上げ住宅に伴う外部コストも減らすことができた。

松永建設には設計時から真摯に相談に乗っていただいた。セキュリティ面はもちろん、外観を全面タイル張りにしたリ、玄関の内装に御影石を使ったりするなど見映えにもこだわった。女性も住むため、松永建設の若手の女性社員の声を反映させるなどして部屋のデザインを決めた。思わず自分でも住んでみたい、と言えるような仕上がりになり、大変満足している。また寮の各フロアに

図1



↑ Watt Satt
(非常用マグネシウム空気電池)

藤倉コンポジットは「Watt Satt」(図1)の他にも家庭用の非常用モバイル充電器「アクアチャージ」(図2)も販売している
WattSatt: <https://www.fujikuracomposites.jp/focus/research/wattsatt/>
アクアチャージ: <https://www.fujikuracomposites.jp/aquacharge/>

図2

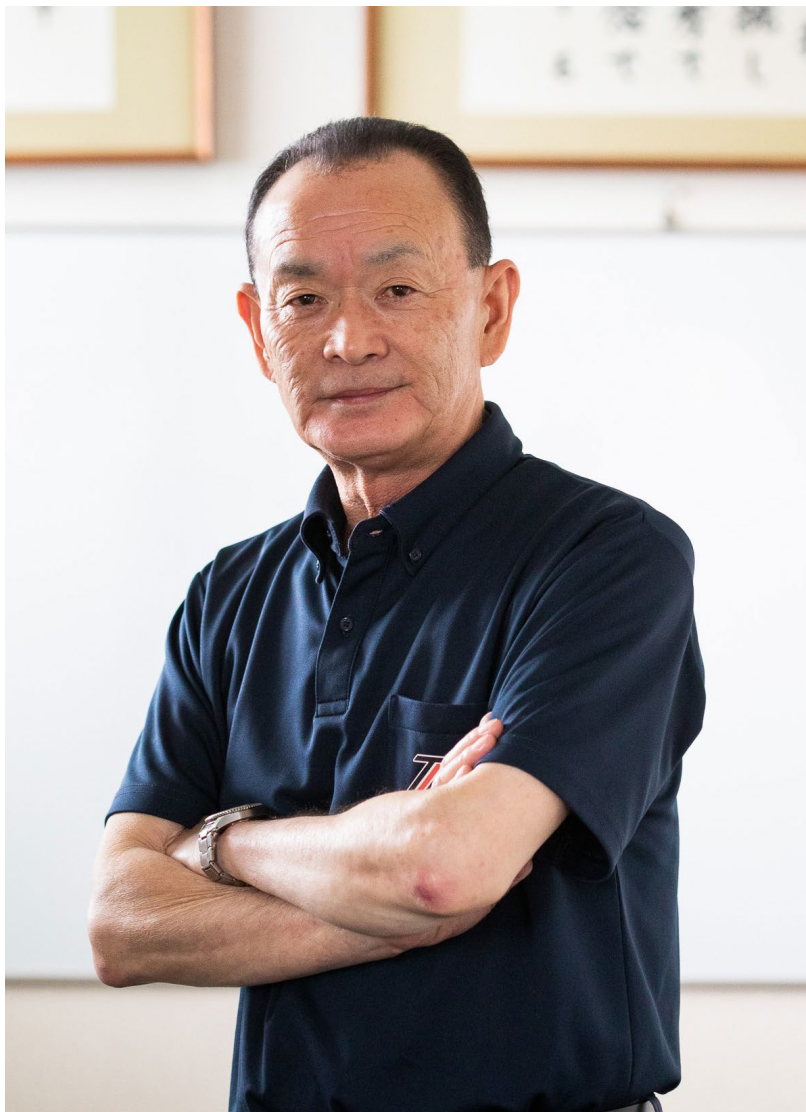


は災害に備え、弊社が展開する非常用マグネシウム空気電池「Watt Satt」を導入している。災害や停電時に容器に2リットルの塩水を注入するだけで発電し、スマートフォンの充電などに利用できる商品だ。行政機関や大手企業でも導入が進んでいる。安否確認や災害情報を得るうえで社員にも必要と考え、設置した。寮は18年8月に1棟目が竣工し、社内報で告知をすると、すぐに全部屋が埋まった。弊社は地方出身の社員の割合が多いが、自前の寮を持つていることも採用の際、アピールにつながっている。2棟目は20年3月に竣工予定だ。

独身寮の充実が生産性の向上に繋がる



株式会社 TLP 様 DPSソリューションセンター増築工事



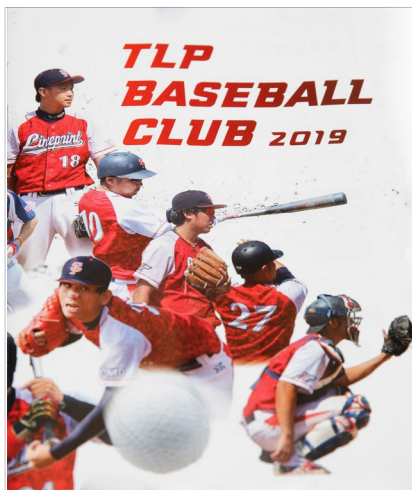
常務取締役執行役員 生産本部長兼羽生工場長
真崎 伸也 様

埼玉県東武伊勢崎線羽生駅より車で10分ほどにある、プリントを中心としたサービスを展開する株式会社TLP（旧・東京ライオンプリント印刷株式会社、以下TLP）羽生工場。受付に向かう玄関口には会社の野球部が優勝した際の記念トロフィーが飾られており、すれ違う社員の方からは気さくで明るい挨拶の声飛び交う。今回、DPSソリューションセンターを増築した。

松永建設に工事を依頼したのは、前回の新築時での仕事ぶりや対応の良さがあったからだ。工場の建設を行う際には、会社の業務との兼ね合いなどで工期がシビアになることが多い。そうした条件に対しても柔軟に対応してくれるなどクライアントとのコミュニケーションを密に取ることで、松永建設はクライアントの課題解決に立脚してくれるのだ。

今回の建設では同時に、省人化・生産効率向上・品質向上のための自動化システムを導入した。会社が率先して働きやすい環境や経営指針をわかりやすく提示することで、従業員も安心して働くことができる。当然、社員の定着率は極めて高い。

そうして建設されたDPSソリューションセンター1だが、それを活かしていくTLP流の組織づくりもまた特筆するものがある。社員旅行や社員の誕生日会といった機会が豊富に用意されており、社員間



TLP 野球部 部誌
さながらプロ野球名鑑顔負けの出来栄

のコミュニケーションが活発になると組織内の意思疎通が図りやすく、経営決断とその実行までのスピードが上がるのだ。

また創業当初より活動し、大会優勝経験もある野球部が活躍しており社内外での存在感は抜群だ。会社の伝統で社員が率先して活動することで垣根を超えたコミュニケーションが生まれているのである。

そうした活気に満ちた組織があり続ける限り、TLPの躍進は止まらないだろう。

組織づくりの元は、現場環境とコミュニケーション



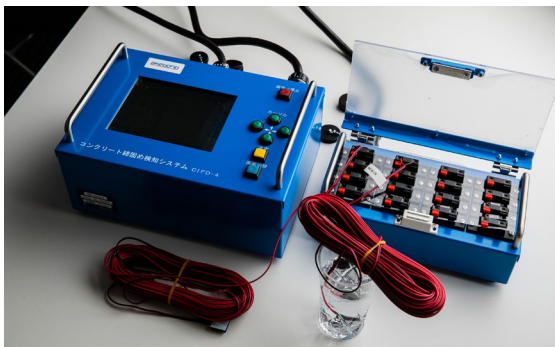
新たに増設された工場。内部は自動化され、従業員の働きやすさと業務効率向上の工夫が随所に光る

曙ブレーキ工業株式会社 様

基礎技術は、理念とビジネスを結びつける



インフラ・モビリティシステム BU
新規・センサー部 営業課担当課長
宮田 俊治 様



検知システムとセンサーがコンパクトにまとまっている。
防水加工もあり、現場での使い勝手は抜群

曙ブレーキ工業株式会社（以下曙ブレーキ）は、高い開発力と、豊富な基礎研究によって世界的にも高い評価を受けているブレーキ技術の研究・開発企業である。

その曙ブレーキが、豊富なブレーキ技術の連続性を活かし、土木・建築業界へ向けて開発したシステムが「ジュテNDER II」だ。

土木や建築現場でコンクリートの中にできる気泡や不純物の混入などを検知し、同時にデバイスの振動によって、締固めまで行える。これまでは職人の長年の経験と技術によって管理してきたコンクリートの品質低下を、より精度を上げて防ぐことができるようになるのだ。

さらに、データを集積・活用していくことで、高度な判断を迫られる建築現場に高い再現性をもたせることが可能になる。これにより現場の負担感が大幅に軽減し、高い精度の業務遂行が可能となるのだ。また建築作業の精度が数値として検出できることにより、建築会社はよりわかりやすく自社の技術をアピールすることができるようになる。高い技術を持つ建築会社はより高く評価をされ、一方で手抜き工事を行う会社は自然に淘汰されていく。建築業界全体のボトムアップにもつながるシステムである。そして今回初めて、建築の場において実践的に活用されたのが、松永建設の現場であった。松永建設の松永社長が「安心と安全」という曙ブレーキの理念に共感したことや、互いに豊富な実績を持つ企業同士だからこそ、地元で建築中の新築マンションの作業現場に導入されたのだ。今回活用されたのは、コンクリートが入りづらい窓枠下やPS壁、階段



ABオービット岩槻駅西口（仮） 2019年8月竣工
ジュテNDER IIが活用された松永建設の
ABオービット鉄筋コンクリート賃貸マンション完成予想図
構造：地上10階建て・総戸数53戸

下などである。こうした箇所に松永建設の作業員によってセンサーが取り付けられると、振動によって検知と締固めがしっかりとされていることが確認できた。

シンプルな操作性と高い効果を発揮する「ジュテNDER II」によって、曙ブレーキと松永建設がともに追求しているお客様の「安心と安全」への精度が高まり、作業工程もスムーズなものとなった。

今回「ジュテNDER II」が松永建設の施工現場、そして従業員にすぐ活用され高い実用価値を示せたのは、曙ブレーキが「安心と安全」という理念に基づき長年にわたる基礎研究を大切にしてきたからだ。理念とビジネス、それらを結びつけることができるのが高い基礎技術力であることを、曙ブレーキは示している。

社長の
男気コラム異業種から学ぶ旅へ。
高まる刺激を求めて

日々業務を通して痛感するのは経済における環境変化の凄まじさです。資材の調達一つとっても日本の需給バランスや世界経済の動向に大きく影響されますし、人材登用に関しても世界レベルで考えることが重要な時代になりました。AIやIOTなど日々新たな技術革新へのキャッチアップは必須と言えるでしょう。そうした変化の荒波の中において思うことは、最新情報のキャッチアップは、業務の範囲内のみならず日常生活からも大いに有り得るということです。

趣味は、視野を広げる絶好の機会とすら言えます。今のビジネスシーンを動かしているのは「モノよりもコト」という考え方です。こうした考え方も、趣味を通してみるとわかりやすく理解することが出来ます。

例えば、私の趣味である音楽から考えてみましょう。すでにCDの販売数は激減し、音楽の視聴は専ら無料配信サービスの利用が主流と言えます。業界の収益構造もかつてのようなCDの販売数ではなく、ライブやイベントといった「体験型」の価値提供を如何に提供できるかが収益上大きな比重を占めています。音楽視聴者が、これまでとは異なった消費行動を見せている典型例といえるでしょう。多くの業界において、従来の観点や発想にはない方法で顧客を満足させることが要求されています。こうした社会情勢の中では、経営者は業界問わず顧客ニーズの変化や最新技術のキャッチアップが何よりも大切です。たった一つの情報でも、「知っている」か「知らない」かの差が経営に非常に大きく影響します。

弊社のプロジェクトの考え方、進め方も、大きく変革させながら進めています。工種のコストを積み上げて考える積算手法という方法から、事業収益目標から逆算してコストを割り出す設計施工手法への転換などは、その最たる例と言えます。その一事例が弊社商品ABオービットシリーズです。環境変化をいち早く捉え、様々な選択肢を準備し、顧客目線で取り組んでいくこと。そして「変革していかなばならぬこと」と「絶対に変えてはならぬこと」を見極めること。そのためにも、アンテナの感度を高く日々過ごすことが非常に重要だと思っています。

「お客様の心へ感動を創造する」を信念に、これからも志高く歩んでまいります。

松永建設グループ
サマーフェスティバル2019 in 岩槻まつり

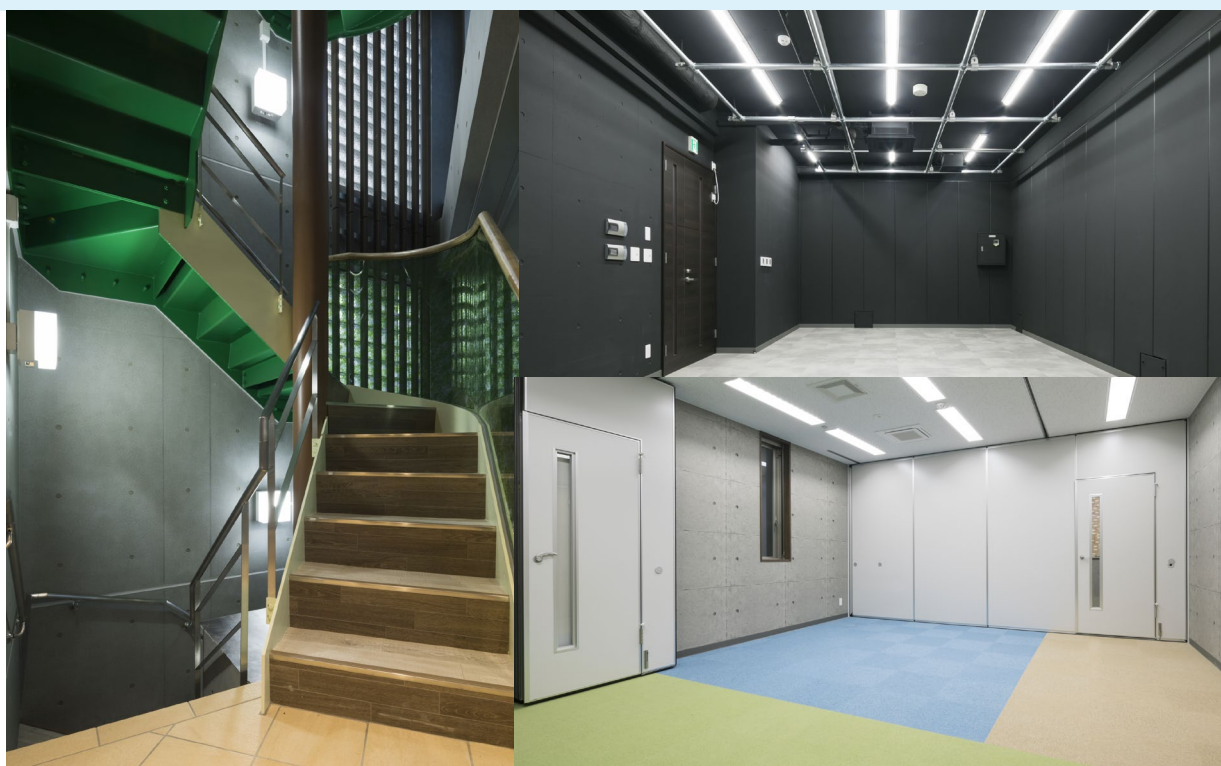
松永建設グループは、地元の「岩槻まつり」を盛り上げるべく、昨年に続きブースを出店いたしました。本年も大勢の皆さまにご来場いただき、盛況のもと終了いたしました。心から感謝申し上げます。

日程：2019年08月18日（日）15時00分～21時00分
場所：埼玉県さいたま市岩槻区本町1-5-4
松永都市開発（株）駐車場

↓ 本年の様子



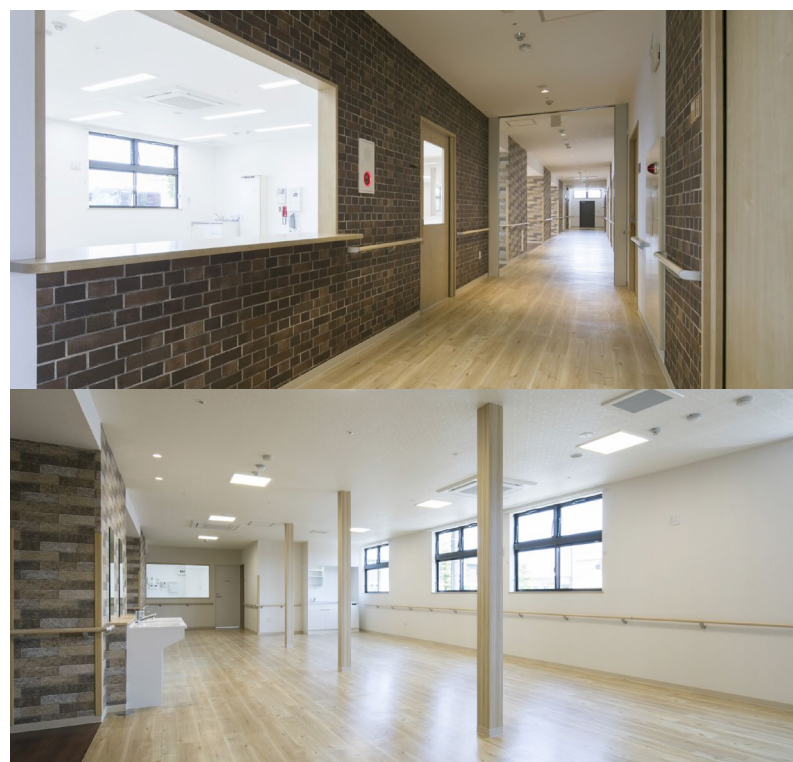
松永建設竣工物件ピックアップ紹介

**株式会社東京舞台照明****東京舞台照明ホールディングス本社ビル新築工事**

【住所】〒151-0051 東京渋谷区千駄ヶ谷 3-51-4

**聖光会グループ 医療法人 光仁会****南部厚生病院緩和ケア病棟増築工事**

【住所】〒344-0021 埼玉県春日部市大場 20-1

**AB ライフコンフォート南辻****サービス付き高齢者向け住宅新築工事**

【住所】〒339-0062 埼玉県さいたま市岩槻区南辻 22-2